

# 新報

— 第23号 —

令和5年(2023年)9月発行  
発行者 一般社団法人  
山口県身体障害者団体連合会  
山口県山口市大手町9-6  
TEL 083-928-5432  
FAX 083-928-5436  
(障害者ホットライン専用)  
TEL 083-928-5580  
メール: webmaster@syogai35.com  
HP: <https://syogai35.com/>

## 令和5年度 第1回障害者アートセミナー (ハイブリッド開催)

令和5年6月24日(土) 会場: 山口県立大学

今回のセミナーは、山口県立大学での対面およびオンラインzoomによるハイブリッド形式で開催しました。講師に一般社団法人たんぽぽの家(奈良県)の岡部太郎氏をお迎えし、『つくる、つたえる、かんがえる～障害のある人とともにつくる創造的な社会～』をテーマに、アート活動ものづくりや創造の現場と社会をつなぐ思考と方法について、非常にわかりやすいお話を頂きました。障害のある人の表現活動から見える未来の社会について、より一層、障害者の理解を深めることができました。

### \*受講生からのひとこと\*

今回のセミナーでは、自分が知らなかった世界を知ることができました。たんぽぽの家では一人一人の個性を大切に環境づくりだけでなく、外の世界とどのように関わるかなどアートを広めるための工夫や取り組みがかなり多く、聞いていて驚きました。また、作品をつくったら終わりではなく、その後の完成した作品をどのように伝えていくかなどより多くの人に障害者アートを知ってもらうためのことを考えているのだと勉強になりました。



### \*受講生からのひとこと\*

今までアート活動と聞くと個人の世界を表現するもの、という認識が強かったが、福祉というフィールドで障がい者を始めとした様々な人々が関わり、助け合いながら「伝える、つくる、見る」のサイクルを循環する活動がある、という新たな知見を得られた。自分も芸術・文化に積極的に関わりたいと考えた。これからは、福祉などの知らない分野を最初から避けるのではなく、広い関心を持って自分の居場所を見つけていきたい。



じぶんの町を良くするしくみ。

## 赤い羽根共同募金

この会報の一部は共同募金配分金により発行されています。

# 第11回山口県障害者交流カラオケ大会 ～オンライン予選会(計3回)～

令和5年7月11日(火)、  
7月28日(金)、8月6日(日)

オンラインにて予選会を開催しました。参加者は、自慢の歌を元気一杯に歌っていました。カラオケ採点機能で点数をつけ、上位者は令和6年2月に行われる決勝大会(山口市にて開催)への出場権を獲得しました。



# 令和5年度山口県障害者交流ボードゲーム大会 ～オンラインオセロ予選会(計3回)～

令和5年7月13日(木)、  
7月14日(金)、7月20日(木)

オンラインで対戦相手と繋がり白熱した試合が展開され、各施設や病院からオセロを楽しみました。オンライン予選会の勝者は8月5日に山口市で開催された会場での決勝戦に出場しました。





# 令和5年度 障害者わくわく体験教室 ・ステップアップいきいき講座

令和5年7月15日(土)  
会場：山口県身体障害者福祉センター他

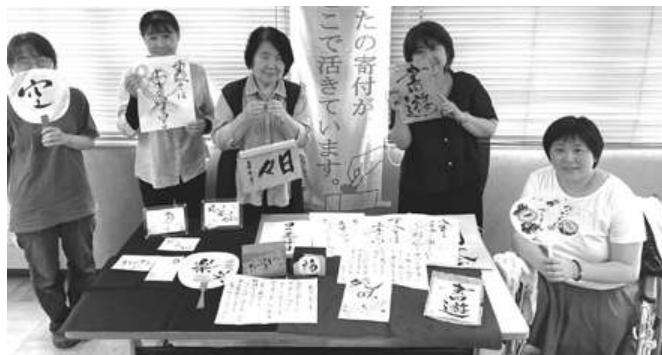
3年ぶりとなる合同開講式と写真講座、書道講座、料理講座、花の寄せ植え講座の第1回講座を開催しました。講座終了時には、各講座で取り組んだ作品や料理をお土産として他の講座へ参加された方にお持ち帰りいただき、今まで受講したことのない講座への関心も深めることができました。



# 書遊ワークショップ

令和5年8月26日(土) 会場：山口県身体障害者福祉センター

自由な発想で「書くことを楽しむ」ことで障害のある人がいきいきと活躍できる地域社会の実現を図るため、障害者本人や福祉サービス事業所等による文化芸術活動への取組のきっかけ、文化芸術のすそ野拡大を目的としワークショップを開催しました。



# 令和5年度 山口県障害者交流ボードゲーム大会 ～将棋・オセロ・健康マージャン～

令和5年8月5日(土) 会場:山口県社会福祉会館

それぞれの対局に向き合う姿はとても真剣で、会場は白熱した雰囲気になりました。障害の有無にかかわらず、ボードゲームを通じて交流を深め同じ時間を共有しました。

将棋の部



オセロの部



健康マージャンの部





将棋の部

優勝 松本 拓也さん (防府市)      準優勝 中村 優太さん (周南市)      第3位 吉松 忠彦さん (山口市)

優勝 松本 拓也さんの感想

今回も障害者将棋大会を開催して頂き有難うございます。大会関係者様に感謝いたします。大会前に体調を悪くして参加出来るか不安がありましたが、参加出来たので良かったです。

今年の大会は全員総当たりのリーグ戦でした。苦戦した対局もありましたが、運よく、全勝で優勝出来たので嬉しいです。

私がこの大会に初めて参加したのは約10年前ですが、当時は参加者が20人以上いたと思います。コロナ禍もあり、かなり参加者が減った事が残念です。参加者がもっと増えればと思います。



オセロの部

優勝 木村 和歌子さん (長門市)      準優勝 南部 三雄さん (長門市)      第3位 和泉 純二さん (山口市)

優勝 木村 和歌子さんの感想

38歳で清風園に来て以来、楽しみと言えばオセロをすることでした。清風園の中でも元祖と呼ばれ、沢山の人を教えてきました。沢山練習してみんななどんどん強くなり、大会に出る事はあっても優勝を逃してきましたが、80歳を前に初めて優勝を手にし、本当に感激の一言に尽きます。この喜びはかけがえのない物になりました。これからも元気で頑張ります。

また来年このオセロ大会に出場したい気持ちで一杯です。



健康マージャンの部

優勝 藤井 聖嗣さん (下関市)      準優勝 大久保 直樹さん (下関市)      第3位 松尾 洋一郎さん (下関市)

優勝 藤井 聖嗣さんの感想

今回のボードゲーム大会も前回より開催された健康マージャンに参加いたしました。前回優勝者の松尾さんの連覇だけはさせないぞ!との意気込みで臨んだこの大会、結果は嬉しい事に、私が優勝できました。しかし今回は前回出場されていた山口市の方々が出場されておらず、健康マージャンの参加者は下関から6名と少し寂しい大会となりました。しかし優勝は優勝です。私の連覇を阻もうと皆さんの参加をお待ちしております。私は誰の挑戦でも受ける!! (笑)



# 県身連加盟団体紹介

No. 3

**団体名** 一般社団法人 山口県ろうあ連盟

**団体設立年月日** 昭和23年8月

**代表者** 理事長 赤井正志

**会の紹介** ろうあ者が相互扶助のもとに団結し、福祉の増進と文化の発展に務めるとともに、ろうあ者の厚生及び社会的地位の向上を図る事を目的とする

**主な活動** 耳の日記念山口県大会・山口県ろう者大会・文化教養講座・教育フォーラム・労働フォーラム・その他、聴覚障害や手話に関する事業



## リボン運動☆みなさんはいくつ知っていますか?? No. 14

社会問題や難病に対して、世界で統一した色のリボンを身につけ、支援を表明するために身につけるアイテムを“アウェアネス・リボン”と言います。アウェアネスとは、気付き・認識という意味です。

そして、身につけたりブログに載せたりして周囲に理解と支援を広めようとするのがボランティア活動にもなります。

### 14、レッド エイズへの理解と支援

元々はヨーロッパで病気や事故で人生を全うできなかった人への追悼の気持ちを表すものでした。

★はじまり★

1990年代にアメリカでエイズが社会問題になり、死亡する人もいた。そうした仲間への追悼の気持ちとエイズへの理解と支援の意思を示すために赤いリボンを使ったのがはじまり。共感した人達により国境を越えて世界に広まり、UNAIDS (国連合同エイズ計画) のシンボルマークにも採用されました。

★拡散希望★

レッドリボンは一切の権利を設けていないので、自由にデザインや形を自分好みに変えてオリジナリティ溢れるリボンを作って広めてもいいそうです。

リボンの色と意味	
1イエロー	障害者の自立
2オレンジ	児童虐待
3シルバー	発達障害
4パズルリボン	自閉症
5ピンク	乳がん
6ホワイト	妊産婦の命を守る
7きみどり	親子の絆
8透明	見えない障害
9うぐいすリボン	表現の自由
10そら色	性同一性障害
11レインボー	同性愛
12ゴールド	小児がん
13グリーン	移植医療普及
14レッド	エイズ
15ブラウン	北方領土返還・禁煙
16ティール&ホワイト	子宮頸がん
17ブラック	哀悼・ネット上の自由
18フラグリボン	9.11の犠牲者へ
19パープル	女性に対する暴力根絶
20ブルー	拉致問題



## 山口県手をつなぐ育成会

### きららの会の活動 山口県いきいきサポート事業(リーダー養成研修)



6月24日～25日に山口県いきいきサポート事業(リーダー養成研修)を山口県油谷青少年自然の家で開催し、24名が参加しました。宿泊は4年振り、みんながとても楽しみにしていました。

一日目は9月に開催予定の第48回山口県手をつなぐ育成会福祉・教育振興山口県大会 本人大会 話し合い部会の準備を進めました。本人決議のために意見を出して、しっかり話し合いをしました。

二日目はドキドキしながら、シーカヤックに初挑戦。あっという間に上手になり、懸命に漕いで対岸を目指しました。



話し合い・雄大な自然の中でのシーカヤックはどちらもなままとの絆を深め、充実した時間となりました。



問い合わせ先 山口県手をつなぐ育成会 事務局  
〒753-0072 山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内  
電話 083-925-2424 FAX 083-925-2212

## 山口県知的障害者福祉協会 令和5年度山口県知的障害関係施設親善球技大会

令和5年6月16日(金)・23日(金)の二日間、4年ぶりとなる親善球技大会(県予選会)が開催されました。

久しぶりの大会に運営スタッフが右往左往する中、参加者の皆さんははじける笑顔で取り組まれ、改めてスポーツの素晴らしさを感じる2日間となりました。9月には第60回中国地区知的障害関係施設親善球技大会が山口県で開催されます。中国大会へ勝ち進んだ選手の皆さん、優勝目指してがんばってください!!



## 山口県精神保健福祉会連合会 心を育てる「ガッツ体育教室」

心を育てる体育教室として、2002年にガッツ体育教室をスタートし、子ども達が秘めている力を信じ、ご家族の皆様と一緒に成長を見守り、サポートしたいという想いでレッスンをしております。

幼少時に経験を通して、正しい価値観を身につけることは、とても重要だと思っています。

コロナの規制も緩和され、今年度は積極的に障がいのある子供たちを受け入れ、体育やダンス、手話歌等を通し、楽しい時間の中で心と体を元気にし、また、障害のない子供たちの思いやりの心も育み、障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくりを目指すべく活動を推し進めていきます。

### 募集

無料見学は随時可能です 3歳～12歳  
精神 知的 身体に障害のある方  
楽しく可能性を広げてみませんか?

### お問い合わせ先

083-989-4555 [ガッツ体操教室 代表 岡本順子]  
詳しくは「山口 ガッツ体操」で検索  
083-929-3757 [山口県精神保健福祉会連合会]



## 国立県営 広島障害者職業能力開発校

障害のある方々に、様々な職種についての知識や専門的な技術、技能を習得していただくために、職業能力開発促進法に基づいて国が設置し、県が委託を受けて運営する職業能力開発施設です。(授業料無料 寮有り)

ただいま令和6年度4月入校生募集中です。

募集期間 令和5年8月28日(月)～10月12日(木)

訓練期間	訓練科目	定員
2年	CAD技術科	15名
	情報システム科	10名
	Webデザイン科	10名
1年	OAビジネス科	17名
	音声パソコンコース(OAビジネス科)	3名
	事務実務科	10名
	総合実務科	30名
6か月	チャレンジコース(総合実務科)	5名



校舎の風景



実習風景(CAD技術科)

※詳しくは、ホームページ 又は、お問い合わせください。



### 【お問い合わせ】

広島障害者職業能力開発校

〒734-0003 広島市南区宇品東四丁目1-23

TEL 082-254-1766 FAX 082-254-1716

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/188/>

又は、居住地を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)

## 第29回山口県障害者芸術文化祭

### ～「共生社会」の実現をめざして～

障害者が中心となった総合的な芸術文化祭を開催することにより、障害者の社会参加を図り、障害のある人とない人とのより一層の交流を深めるとともに、芸術の質の向上を目的としています。

### 応募作品募集中

(絵画・書道・写真・手工芸・文芸・俳句短歌)

※作品の提出は11月です。

応募作品は未発表のもので1人(団体)1点とし、山口県内の身体障害、知的障害、精神障害(発達障害を含む)、その他の心身の機能に障害がある、またはその障害に準ずる方であれば誰でも応募できます。

応募は9月20日(水)までに各市町障害担当課、各市町社協、各施設等に作品応募申込書を提出してください。

### 応募作品展示会

障害のある方が製作され応募された全作品を展示します。

日時 令和5年11月21日(火)～11月30日(木)  
※11月23日(木・祝)、11月27日(月)は休み

場所 山口県政資料館

申込方法などご不明な点がございましたら下記事務局までお問い合わせください。

【事務局】 山口県障害者社会参加推進センター

〒753-0072 山口市大手町9-6

TEL: 083-928-5432

FAX: 083-928-5436

メール: webmaster@syogai35.com